

成都の仏教の聖地
～新都区の宝光寺（ほうこうじ）～

問合先 自治振興課

ちよう かん
国際交流員 趙 鑑 通信
你好！ニイハオ！
(中国語で「こんにちは」)

昨年、みなさんに成都を紹介した際、仏教関連の寺院に関心が高いようでしたので、今回は新都区の宝光寺を紹介します。

宝光寺は、中国四川省成都市新都区にあり、国家重要文化財保護対象の一つです。敷地は約10万㎡で400本以上の大きな石柱で構成されています。中には山門、大雄宝殿、仏舍利塔、唐王朝の遺物塔、梁王朝の玉仏と石の遺物塔、

蜀漢長武の青銅の三脚、元王朝の金と銀の粉で書かれた「華嚴経（けごんぎょう）」といった文化遺物が組み込まれています。以下、宝光寺について詳しく紹介します。

【山門】乾隆年間（乾隆帝の時代）に建てられ、法の神、金剛力士像があります。1799年（清朝嘉慶4年）に仏殿が建てられ、中央に弥勒菩薩（みろくぼさつ）、両側に四天王が配されました。堂の奥には1413年（明の永楽11年）に石に刻まれた「尊聖陀羅尼（そんしょうだらに）真言」の経典があります。

【大雄宝殿】面積は700㎡で、清朝初期に建てられ、乾隆年間に僧侶恵章（フィ ザン）によって再建され、道光（清の第8代皇帝）時代に僧侶妙生（ミアウ セン）によって再建されました。ホール全体は、巨大な42本の石柱で支えられています。本堂は釈迦牟尼仏を祀っています。

【仏舍利塔】唐王朝の僖宗皇帝の中和時代に建てられたもので、現在は高さ約20mの密集した軒を持つ13層の四面塔で、各層の両側に3つの仏像が埋め込まれています。塔の下部は石で飾られており、最下階正面の龕には釈迦牟尼仏像が建てられています。塔体が傾いていることから「中国の斜塔」と呼ばれています。

▶ 仏舍利塔



【泉佐野市との交流】泉佐野市代表团（2019年青年音楽祭）が宝光寺を訪れた際、釈迦牟尼の遺骨も見学しました（ここは一般公開されておらず、要人のみが参拝できます）。この交流の後、宝光寺の住職は、泉佐野市と新都区との友好の証に、奉獻された菩提腕輪（非常に貴重なもの）を市長に贈りました。

今月の中国語
宝光寺（バオ グァン ス）：ほうこうじ
仏舍利（セェ リ）：ぶっしやり
菩提（プウ ティ）：ぼだい



◀ 趙鑑 国際交流員



◀ 菩提腕輪

▶ イラスト…黒崎 玄



【事例】
介護施設運営会社を名乗る人から「市内に介護施設ができ、市内在住者のあなたには入居権がある」と電話があった。「必要ない」と断ると「他市に住む女性に権利を譲ってあげてほしい」と言われたので承諾した。

消費生活センターだより
見守りリー→
相談受付 午前9時～午後4時30分
南海線「泉佐野」駅前 ☎469-2240
相談はお早めにセンターへ!!

老人ホームなどの「入居権を譲って」という電話は詐欺です

後日、弁護士を名乗る人から電話があり、「あなたは入居するつもりがないのに申し込んだので犯罪だ。違反金600万円支払わないと逮捕され拘留所に入ることになる」と言われた。
お金を用意したがだまされていたのではないか。（80歳代女性）

【ひとことアドバイス】

● 実在する企業名などを名乗り「高齢者施設の入居権を譲ってあげてほしい」などと持ち掛ける不審な電話がかかってきたという相談が、寄せられています。このような電話は詐欺です。相手にせずすぐに電話を切ってください。

● 話を聞いてしまうと、さまざまなお口実で金銭を要求されまます。一度支払ってしまうと取り戻すことは困難です。
不安に感じて、話をうのみせず、絶対にお金を払わないでください。

参考…（独）国民生活センター「見守り新鮮情報第428号」

困った時は、消費生活センターにご相談ください。